

1. 学校マネジメントの深化

【観点1】「重点目標と進捗状況を教員・子ども・保護者・地域で常時共有」

取組実践校：杵築市立豊洋小学校（児童数56名 6学級）

※学校運営協議会設置校

事例②

「育てたい子ども像の可視化」

- 数値目標に加え、成長を表した写真、進捗状況の可視化
- 3月のゴールイメージを階段踊り場に掲示

具体的な取組①

ゴールとプロセスの視覚化

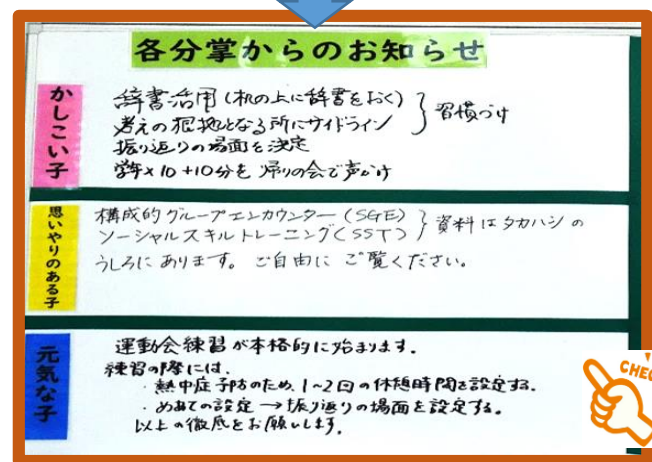


具体的な取組②

各分掌と子ども像の関連

- 教員の意識した取組につなげるため、職員室に「お知らせ掲示板」を設置

全職員で指導内容の常時共有



「知・徳・体」のそれぞれを資質・能力の3つの柱で捉え、バランスを図っている

「学校評価の4点セット」を知・徳・体の育てたい子ども像で表し、資質・能力ベースで捉え直して、学年末のゴールイメージに近づく過程を具体的な子どもの姿（写真）で掲示。子ども、保護者、地域の方が見て、共有できる。